

よし、わかった

紅葉の候、ますますご健勝の事とお喜び申し上げます。

今月のお題は、「よし、わかった」でいきます。
(今月は、先日読んだ本から抜き出しました。)

新入社員の A 君は、入社して半年。その間、多くの先輩にアドバイスを受けながら少しずつ仕事を覚えていきました。



専務取締役 吉田治伸

社内の先輩を見回して、ある時「信頼できる人」

と「信頼できない人」がいるのではないかと、A 君は思いました。

信頼できる先輩は、「知らない」「聞いてない」「できない」とは決して言いません。何を報告・連絡しても、「よし、わかった」と A 君の言葉を受けとめて、すぐに対処するか指示を出してくれます。

一方そうでない先輩は、何かあると「俺はそんなこと知らない」「聞いてない」「できない」と口にし、A 君が途方に暮れてしまうことがありました。

A 君は、「知りません」「聞いてません」「できません」と言うより、的確な対処に努める信頼される社員を目指そうと決心して、今日も職場で奮闘中です。

マイナスの言葉を使うよりも、まずは状況を受けとめましょう。苦しい状況にあっても「真摯な対応」を続けるからこそ、「信頼」の財産が築かれていくのです。

こんな時代だからまず「信頼」。それは「前向き」な気持ちから始まります。

だんだんと寒さが厳しくなってきますが健康にはご注意ください。